

三宅耕三議長様

研修レポート

東員町議会議員

山本陽一郎

去る8月1日に開催された（住民自治の根幹）についての研修は、議員及び議会の運営、在り方等は東員町議会基本条例に基づき公正、公平であり、住民目線での行動や信頼関係必要とされている。

一般質問については町の総合計画に対する問題点や将来展望についての大きな観点での議論が求められている。

又、通年議会の是非については、議員のなりて不足や、議員報酬、議員の政治的成熟度、執行部との連携等、未だ道遠しである。

今、私ども議会にとっての課題は、あれもやる、これもやるといった、大きなパフォーマンスでなく、東員町議会の原点である各種、委員会を始め全協での自由で真摯な議論を通して一至団結して、堂々と執行部と対峙する事が肝要であり、この事こそが住民の皆様から議員として負託をされた我々議員の責務であらうと思います。

何れにしろ、思いは一つであります。町民の皆様や、行政、執行部と我が議会が一体となってこの厳しい世界情勢や、激しい気候変動に伴う自然災害と大変なコロナ禍に於ける少子高齢化社会を克服して、次の世代への夢と希望の溢れる町づくりのために、今後とも全力を挙げて議会活動に努めます。

以上。江藤俊明教授の講演を拝聴しての一議員の感想であり決意であります。

研修レポートにほど遠い拙い文書になりましたがご受理下さい。

